

第580圖

ついでに科



みやまむらさき

Eritrichium nipponicum Makino.
本邦中部以北ノ高山帯、岩礫ノ地ニ生ズル矮小ナル多年生草本ニシテ主根ハ土中ニ直下シ強壯ニシテ暗色ナリ。全株密ニ白色ノ剛毛ヲ被ル。根葉ハ多數アリ地ニ就テ輻狀ニ叢生シ、無柄ニシテ線形或ハ線狀披針形ヲ成シ葉先端頭ヲ有シ全邊ニシテ質粗剛ナリ。莖ハ斜開シテ一株ニ四乃至十條出デ、高サ5-10cm、小ナル無柄ノ數葉ヲ着ケ、頂ニ總狀樣聚繖花序ヲ成シテ小梗アル數小花ヲ着ケ、七八月ノ候ニ開花ス。萼ハ綠色ニシテ細毛アリ、五深裂シ、裂片ハ狹長橢圓形、鈍頭。花冠ハ淡紫色ヲ呈シ、盆形ニシテ幅1cmニ滿タズ、花筒ハ短クシテ其長サ萼ニ及バズ、舷部ハ平開シテ五深裂シ、裂片ハ廣楕圓形ニシテ圓頭ナリ。花喉ノ附飾物ハ隆起シ圓頭ヲ成ス。五雄蕊アリ花筒内ニ着テ潜在ス。雌蕊ハ花柱短ク、柱頭ハ平頭形ナリ。小堅果ハ斜メニ子房臺ニ附着ス。時ニ白花品アリ、之レヲしろばなみやまむらさき (forma albiflorum Hara = var. albiflorum Koidz.) ト云フ。和名ハ深山紫草ノ意ナリ。

第581圖

ついでに科



おほるりさう

Cynoglossum furcatum Wall.
山地ニ生ズル大形ノ二年生草本ニシテ高サ60-90cm許。莖ハ大ニシテ直立シ、葉ト共ニ毛アリテ粗糙ナリ。葉ハ互生、廣披針形ヲ成シテ先端尖リ、全邊ニシテ殆ト葉柄ヲ缺キ、脚葉ハ卵狀披針形ニシテ長葉柄アリ。夏日、梢上ニ枝ヲ分テテ又狀ニ分枝セル總狀花穂ヲ成シ、穗末蠟尾狀ヲ呈シ、藍色ノ短梗小花ヲ着ク。綠萼五片。花冠平開五裂、花喉ニ小鱗片アリテ筒部短シ。五雄蕊。分果ハ四箇、平扁ニシテ鉤刺ヲ密生ス。和名ハ大瑠璃草ナリ。

第582圖

ついでに科



るりさう

Omphalodes Kramerii Franch. et Sav.
山野樹陰ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ20-25cmニ達ス。莖ハ直立シテ葉ト共ニ細毛アリ。葉ハ互生シ、倒披針形ニシテ全邊ナリ。脚葉ハ下部葉柄ト成ル。初夏ノ候、莖梢ニ兩岐セル總狀花穂ヲ成シ、穗末ハ蠟尾狀ヲ呈シ、有梗ノ藍色花ヲ穗軸ニ着ク。綠萼五片。花冠ハ筒部短ク、舷部平開シテ五裂シ、花喉ニ兩岐セル五鱗片アリ。五雄蕊。和名瑠璃草ハ花色ニ基ク、白花品ヲ玻璃草(はりさう)ト云フ。

やまろりさう

Omphalodes japonica Maxim.
山地樹陰ニ生ズル多年生草本。根葉ノ長サ12-15cm、幅3cm許、倒披針形ニシテ邊緣多少波狀ヲ呈シ、數葉一葉ヲ成シ、毛ヲ帶ブ。葉心數莖ヲ抽テ斜向シ、疎ニ披針形葉ヲ互生ス。晩春枝梢ニ總狀花穂ヲ成シテ有梗花ヲ着ケ、穗末ハ蠟尾狀ヲ呈ス。花ハ初メ淡紅、後直ニ藍色ト成ル。綠萼五片。花冠五裂シ、花喉ニ凹頭ノ五鱗片ヲ具ヘ、筒部短シ。五雄蕊花冠筒内ニ在リ。分果ハ四箇アリテ圓形ヲ成シ、其面平扁ニシテ中央陷凹シ、周縁ニ短鉤刺アリ。和名ハ山瑠璃草ノ意ナリ。

第583圖

ついでに科



すなびきさう

一名 はまむらさき
Tournefortia sibirica L.
海邊ノ砂地ニ生ズル多年生草本ニシテ地下莖ヲ引キテ繁殖ス。莖ハ立チ高サ30cm内外ニシテ密ニ葉ヲ着ケ、往々疎ニ枝ヲ分ツ。葉ト共ニ細軟毛アリ。葉ハ互生、無柄ニシテ數多ク、狹長ニシテ全邊ヲ成ス。夏日、莖梢ニ短花穂ヲ岐チ、各總狀ヲ成シ、短小梗アル有香白花ヲ着ク。綠萼五片、裂片狹長。花冠ハ五深裂シ、花喉黃色、筒部狹長。五雄蕊。花柱短シ。果實ハ略ボ四稜圓形、外皮稍鬆質ナリ。和名ハ砂引草ノ意。地下莖砂中ヲ引キテ繁殖ス、故ニ云フ。

第584圖

ついでに科



ちしゃのき

一名 かきのきだまし
Ehretia thyrsoflora Nakai.
九州・四國等ノ山地ニ生ズル落葉喬木ニシテ往々人家ニ栽植セラル。高サ10m、周圍90cmニ達スル者アリ。葉ハ互生シ、橢圓狀倒披針形或ハ倒卵形ニシテ葉柄ヲ有シ、鋸齒アリ、其質稍硬ク、粗糙ス。七月頃、枝端ニ圓錐花序ヲ成シ、白色ノ小花ヲ多數密集ス。綠萼ハ細小、五裂。花冠五深裂。五雄蕊。核果ハ小粒形ニシテ黃熟ス。芝居千代萩ノちしゃのきハ此レニ非ラズシテゑごのきノ事ナリ。

第585圖

ついでに科

